

募集内容に関する詳細事項 【弥生振興局】

1 地域の課題

山間平野部に位置する弥生地域では、水田農業が盛んである。また、野菜栽培もおこなわれ「道の駅やよい」を中心に地元野菜として販売されている。従来からイノシシやシカ等による農地（農作物）の被害はあったものの、近年はその被害が住宅地にまで及び住民の生活を脅かしている。市町村合併から20年が経過し、人口の減少は緩やかではある弥生地域ではあるが、地域にあった飲食店が軒並み閉店等により弥生地域の「にぎわい」が失われつつあり活気を取り戻すことが課題のひとつでもあります。

2 配置を希望する理由

弥生地域では人間の生活圏までに進出しているイノシシやシカによる農地や農作物被害が深刻で、その対応は獣友会に頼らざるを得ない状況です。

現在、有害鳥獣駆除した個体を埋設処分するだけであるが、協力隊の活動でジビエ肉の加工品開発や商品化が進めば、捕獲したイノシシ等が活用され獣友会員の刺激にもなることが期待されます。捕獲頭数の増加、農作物の被害減少により地域課題解決の糸口になることから協力隊の配置を希望します。

3 地域おこし協力隊に求めるミッション

- (1) ジビエ肉の加工を中心とした特產品開発。
- (2) 道の駅やよい等を活用した地域の活性化に向けた取り組み。
- (3) 獣友会等と協力し、狩猟や有害鳥獣駆除について学ぶ。
- (4) 狩猟免許がない場合、任期中の取得を目指す。
- (5) 将来の起業を見据え、食肉処理業や食肉処理施設整備の準備を視野に入れた調査研究。

4 求められる隊員像

以下のような地域おこし協力隊を求めています。

- (1) 地域の人や関係団体と積極的に関わっていける方
- (2) 狩猟や有害鳥獣駆除に興味があり獣友会員と協力して活動できる方
- (3) ジビエ肉等を使用した特產品開発に意欲やアイデアを持っている方
- (4) SNS等による情報発信ができる方

5 地域の協働事業者

- (1) 道の駅やよい
- (2) 復興サポート食堂 志縁や
- (3) 弥生地区獣友会
- (4) その他弥生地域の各種団体

6 任期満了後

本市に在住し、ジビエ加工品を活用した事業での起業（空き店舗の活用）やハンターとして狩猟や有害鳥獣駆除活動等が考えられます。